

訓点語学会

第一二七回研究発表会

◇日時 令和四年十月十六日（日）午後一時～午後七時

◇会場 ZOOMを使用したオンライン開催

○ 研究発表

一、『言海』語源欄における漢字表記注記考

河瀬 真弥

―正統ではないとする漢字表記注記について、

判定の根拠と注記の目的―

二、和訓注からみた改編本系『類聚名義抄』諸本関係

林 楚宜

三、漢字字体と慣用音―「萌」の字音の変遷を例に―

大島 英之

四、慶長十五年版『倭玉篇』の重出字に関する一考察

王 聿舟

《招待発表》

五、口訣と吏読の間のいくつかの不一致形態

崔 成圭

六、成簣堂文庫蔵周礼鄭注について

小助川貞次

七、類聚名義抄の注釈的研究

池田 証寿

○ 会務報告

〒六〇六一八五〇一 京都市左京区吉田本町

京都大学文学部国語学国文学研究室内

訓点語学会